

プロポーザル方式における特定結果書

- 1 業務名： 令和7年度北九州港港湾施設施工検討業務
- 2 所属事務所等： 北九州港湾・空港整備事務所
- 3 方式： 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 公示日： 令和7年6月30日
- 5 特定通知日： 令和7年8月28日

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
一般財団法人港湾空港総合技術センター	○	
パシフィックコンサルタンツ株式会社	×	貴社については、評価項目のうち配置予定管理技術者の経験及び能力において、他社が優位であると判断したため、非特定としたものです。

- (備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
- 2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、特定されなかった場合には「×」と記載すること。
- 3 標準プロポーザルの場合は「3 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する。

プロポーザル評価表(その1)

1. 業 務 名 : 令和7年度北九州港港湾施設施工検討業務
2. 所属事務所等: 北九州港湾・空港整備事務所
3. 方 式 : 簡易公募型プロポーザル方式
4. 公 示 日 : 令和7年6月30日
5. 特定通知日 : 令和7年8月28日

評価項目		評価の着目点		評価のウェート	1	2		
					一般財団法人港湾 空港総合技術セン ター	パシフィックコンサル タnts株式会社		
					点数	点数		
予 定 技 術 者 の 経 験 及 び	配 置 予 定 管 理 技 術 者	技術者資格、その専門分野の内容		5	5	5		
		同種又は類似業務の実績の内容		5	5	5		
		担当した業務の業務成績平均点		10	9	9		
		技術者表彰経験の有無		5	3	0		
実施方針・ 実施フロー・ 工程表		業務理解度	目的、条件、内容の理解	10	6	6		
		実施手順	実施手順の妥当性(実施フロー)	5	3	3		
			業務量把握の妥当性(工程表)	5	3	3		
		その他	有益な代替案、重要事項の指摘	5	3	3		
小計				50	37	34		

プロポーザル評価表(その2)

1. 業 務 名 : 令和7年度北九州港港湾施設施工検討業務
2. 所属事務所: 北九州港湾・空港整備事務所
3. 方 式 : 簡易公募型プロポーザル方式
4. 公 示 日 : 令和7年6月30日
5. 特定通知日: 令和7年8月28日

評価項目		評価の着目点		評価のウェート	1	2		
					一般財団法人港湾空港総合技術センター	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
					点数	点数		
特定テーマに対する技術提案	特定テーマ 1	的確性	与条件との整合	50	35	35		
			キーワードの網羅					
		実現性	説得力					
			提案内容の裏付け					
	特定テーマ 2	的確性	与条件との整合	—	—	—		
			キーワードの網羅					
		実現性	説得力					
			提案内容の裏付け					
小計				50	35	35		
合計				100	72	69		
参考見積	提案内容と見積り内容の整合性							

見積結果登録

調達案件番号

2102091310020250016

調達案件名称

令和7年度北九州港港湾施設施工検討業務

担当者

品質管理課長

開札執行日時

令和07年09月11日 09時43分

見積結果	業者決定		
理由			
執行担当	植田 宗継		15:39:26
立会担当	豊田 いずみ		15:40:34

予定価格

28,160,000 円（税抜き）

2816万 円（税抜き）

調査基準価格

0 円（税抜き）

0 円（税抜き）

最新更新日時

2025.09.11 15:42

番号	業者名称	第1回見積金額	第2回見積金額	予定価格 以下	基準価格 以上	調査実施	落札者	摘要
1	一般財団法人港湾空港総合技術センター	28,200,000	28,150,000	○	○		○	

上記金額に100分の10に相当する額を加算した金額が会計法上の申し込みに係る価格である。
上記のとおり相違ないことを証明する。

令和7年9月11日

官職

品質管理課長

氏名

植田 宗継